

取扱説明書

yamagiwa

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買い上げくださり誠にありがとうございます。
この説明書をよくごらんの上、正しく取り付け、正しくご使用ください。
お読みになりましたら、この取扱説明書は大切に保管してください。

●電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

目次

- 1ページ：照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意
2ページ：定格表・部品名称と取付方法
3ページ：取付方法のつづき
4ページ：取付方法のつづき・ランプ交換のしかた
5ページ：この器具のご使用上の注意点・照明器具ご使用についての安全上のご注意
6ページ：保守とお手入れ・アフターサービス

照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意

警告

!	火災のおそれがあります ◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。 ◇電源配線は、ランプ表面にふれないように取付けてください。	⚡
	落下によるけがのおそれがあります ◇取付は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。 ◇器具の取付は、取付ける壁面の強度を確認し、質量に耐えられるところに確実に行ってください。 強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。	
	感電のおそれがあります ◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。 ◇ランプの取付けの際には、必ず電源を切ってください。 ◇アース工事は電気設備基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。	
⚠	火災のおそれがあります ◇器具に表示されている以外のランプを取付けしないでください。	
⊘	落下によるけがのおそれがあります ◇取付部のまわりに、極端な突出部のある壁に、器具を取付けしないでください。	

注意

- ◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で、使用しないでください。
定格電圧を越えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
◇取付けた器具を説明書に従わず無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。
器具落下によるけがの原因となることがあります。
◇上面カバー及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。
落下によるけがの原因となります。
◇この器具の安定器は、調光用に対応していません。調光器を使用しないでください。
火災の原因となります。
◇この器具は屋内用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用できません。
屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。
◇器具取付の際に、壁の化粧板が厚くて同梱のネジでは十分締め付けられない場合には、同じ径の長いネジをご使用ください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
◇器具取付の際に、壁紙・クロス貼り等の接着剤等が十分乾燥してから器具を取り付けてください。
メッキや塗装等の変色や、さびの原因となることがあります。
◇アース工事が必要な器具です、電気設備技術基準及び内線規定にしたがってアース工事を行ってください。

お願い

電気工事店様へ
工事が終わりましたら、この取扱説明書を、必ずお客様へお渡しください。

保守とお手入れ

⚠ **注意** 必ず電源を切ってください。感電・やけどの原因になります。

- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
 - ・スイッチが入っているか？
 - ・ランプが切れていないか？
 - ・ランプがソケットに確実にハマっているか？
- 低温時の点灯では、チラツキや点灯の遅れ、照度不足（光束不足）を生じることがありますが、故障ではありません。
時間の経過と共に安定器の温度やランプの温度が上昇すれば正常にもどります。
- 蛍光ランプが寿命になると管端が黒くなったり、点滅をくりかえします。
早めにお取り替えください。

お願い

- ◇器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー・ベンジン等揮発物で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、
乾いた柔らかい布で仕上げてください。
◇ぬれた手で器具に触らないでください。
◇ガラス・陶磁器類は、こわれやすい材料です。お取扱いの際には、両手で静かに行ってください。
◇点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。やけどをする場合があります。



愛情点検

お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。



アフターサービスのお問い合わせ

yamagiwa

商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認の上、お買い上げいただきました販売店・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、「部品名称」のイラストをご参照ください。

東京営業部 〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号
TEL (03)3253-5143(代表)
住宅・マンション部 〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号
TEL (03)3253-5183(代表)
札幌営業部 〒060-0906 北海道札幌市東区北六条東2丁目3番6号
TEL (011)742-1311(代表) 松崎ビル4階
仙台営業部 〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院2丁目1番61号
TEL (022)227-1251(代表) 第5タカノビル8階
横浜営業部 〒231-0015 神奈川県横浜市中区尾上町6丁目89番1号
TEL (045)664-2871(代表) 尾上町スカイビル503
名古屋営業部 〒460-0007 愛知県名古屋市中区新栄2丁目19番6号
TEL (052)238-4633(代表) グランスクエア新栄ビル5階

近畿営業部 〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場2丁目9番8号
TEL (06)6258-6721(代表) シマノ・住友生命ビル3階
金沢営業部 〒920-0901 石川県金沢市彦三町2丁目1番45号
TEL (076)222-6733(代表) 明治安田生命金沢第二ビル5階
高松営業部 〒760-542-00810062 香川県高松市塩上町3丁目8番11号
TEL (0878)39-3195(代表) クリエイトビル302
広島営業部 〒732-0057 広島県広島市東区二葉の里1丁目1番68号
TEL (082)568-5371(代表) 広島パレスビル2階
福岡営業部 〒810-0073 福岡県福岡市中央区舞鶴2丁目1番10号
TEL (092)721-5661(代表) ORE福岡赤坂ビル7階
宇都宮出張所 〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷6丁目7番16号
TEL (028)638-1002 マスミトータルビル2階
静岡出張所 〒420-0072 静岡県静岡市葵区二番町7番6号
TEL (054) 273-5305 ローズガーデン406

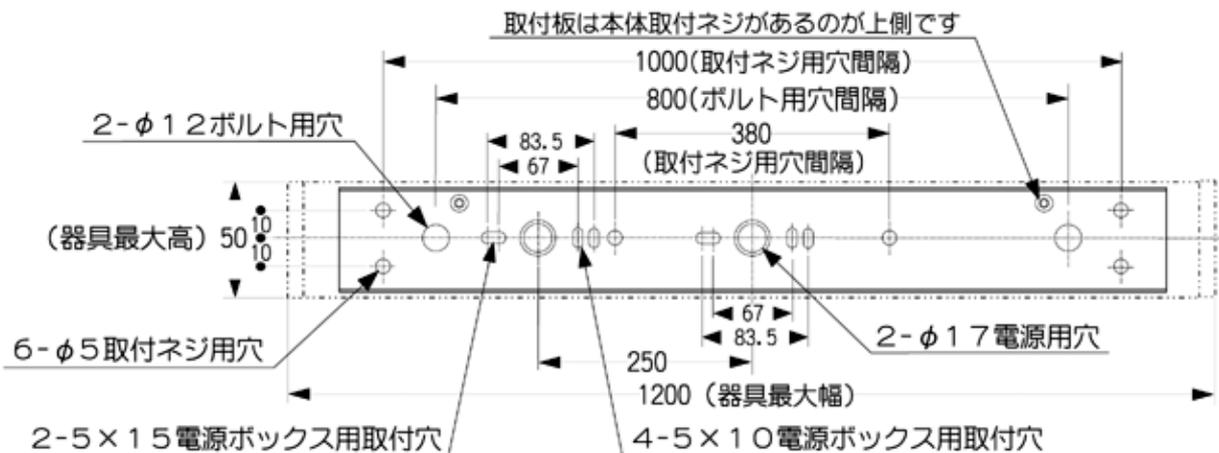
所在地・電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

1001

■ (図1) 取付寸法・器具外寸・取付方向 (単位mm)

* ご注意: 図は取付壁面に向かって見た図になっています。

取付板には上下左右で方向の区別がありますので、施工前によくご確認ください。

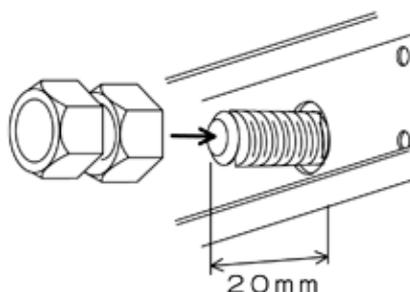


1) 取付版を壁面に取付ける

取付板に取付壁面から引き出した電源線・アース線を通してから、別途施工のボルトまたは、同梱の取付ネジを6本全てを使用して取付けます。別途施工のボルトに取付ける場合はボルト出し寸法、ボルトピッチが正しいか、確認してください。また、電源ボックスに取り付ける場合、両外端4ヶ所のφ5穴を同梱のネジで必ず固定するか、ボルトで固定してください。

いずれの場合も凹凸のない平坦な壁に取付けてください。不備がありますと、器具落下の原因となります。

■ (図2) ボルトによる取付



ボルト出し寸法: 20mmまで

- ナットはダブルナットにして固定してください。
- ボルトはあらかじめ、ボルト間隔・ボルト出しの寸法を確認の上別途施工しておいてください。

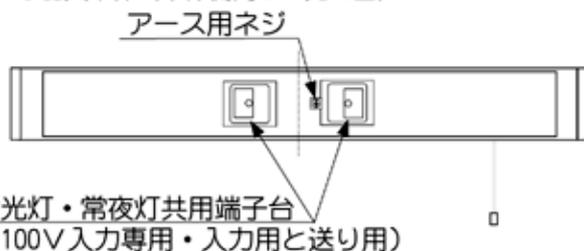
■ (図3) 電源の接続

K5017W:88KU-10G3-AWの場合

- 取付板 (取付壁面向きに見た図)

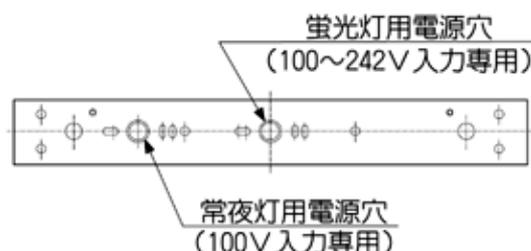


- 器具本体 (本体側向きに見た図)

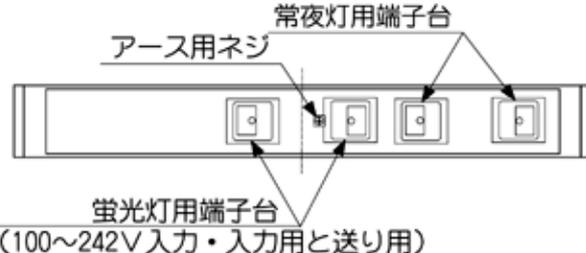


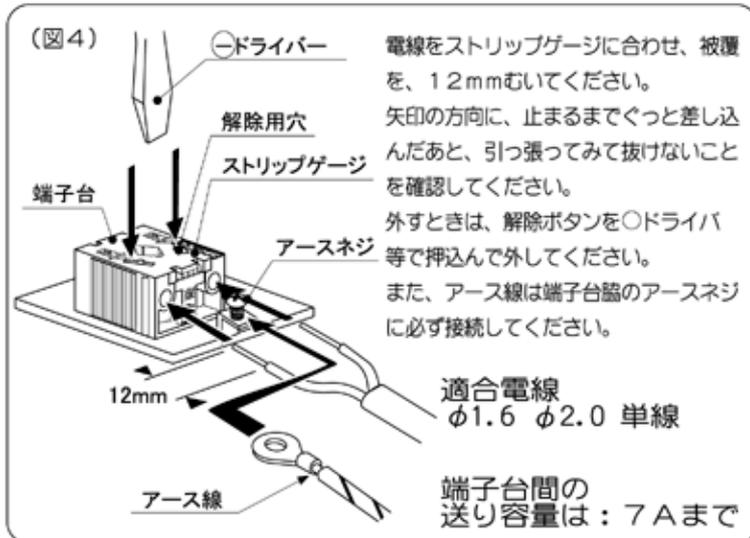
K5018W:88KU-11G0-1Wの場合

- 取付板 (取付壁面向きに見た図)



- 器具本体 (本体側向きに見た図)





2)電源線及びアース線を端子台に接続する(図3・4)
 端子台わきのシールに従い、正しく接続してください。
 また、電気設備基準および内線規定にしたがってアース工事を行ってください。
 接続が不完全な場合は、火災・感電・不点灯の原因となります。

3)本体を取付ける
 本体に電源線を接続し終えてから、取付板に本体をセットし本体を支えた状態で、本体固定ナットでがたつきがないように、しっかりと固定してください。
 不備がありますと、器具落下の原因となります。

4)ランプを取付ける

下記の「ランプ交換のしかた」にしたがって、ナツメ球、蛍光ランプの順に、ともに取付けてください。
 不備がありますと、ランプ破損によりケガの原因となります。

5)上面カバーを取付ける

上面カバーを傷つけないように、本体に慎重に乗せて上面両側のローレットネジでしっかり固定してください。
 不備がありますと、器具落下の原因となります。

6)スイッチ動作・点灯の確認

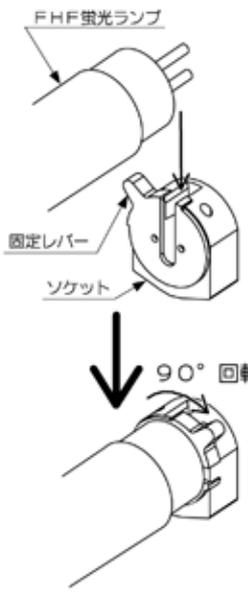
スイッチを操作して、正常に蛍光ランプと常夜灯が点灯することを確認してください。
 K5017Wの場合は、プルスイッチにより、蛍光灯のみ点灯→常夜灯のみ点灯→消灯の切替になります。
 この器具に搭載された電子安定器は、蛍光ランプ保護のため、点灯時に数秒かかります。
 スwitchの操作を繰り返したりせず、操作した後少々お待ちください。
 特にプルスイッチ内蔵のK5017Wの場合、無用にスイッチ操作を繰り返しますと、器具故障の原因になりますのでご注意ください。

ランプ交換のしかた

注意 必ず電源を切ってください。感電・やけどの原因になります。

■FHF蛍光ランプの交換

適合ランプ
 G5 蛍光ランプ FHF 54W

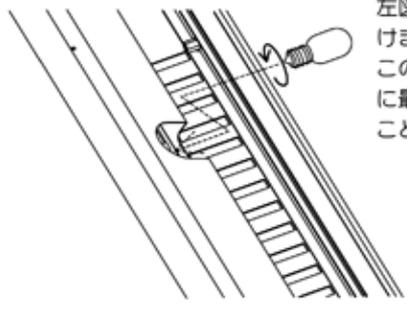


ランプのピンを左図のように溝にはめ込みますが、反対側のソケット(正面左側)はバネで少し(2mm程度)とび出していますので、そちら側を軽く押し込みながら、両方のソケットに差し込み、左図のようにランプ固定レバーを90度回転させます。

- 本体表示に従って、上記のランプを使用してください。指定以外のランプを使用しないでください。火災・不点灯の原因になります。
- 点灯中・消灯直後のランプは高温になっています。手をふれないでください。やけどの原因となります。

■常夜灯ランプの交換

適合ランプ
 E12 ナツメ球 5W



常夜灯のナツメ球は、あらかじめ蛍光ランプを外してから、左図のようにソケットに取付けます。
 このとき、ソケットに真直ぐに最後までねじ込まれていることを、ご確認ください。

ランプ交換は必ず電源を切って約20分待ってから行ってください。

